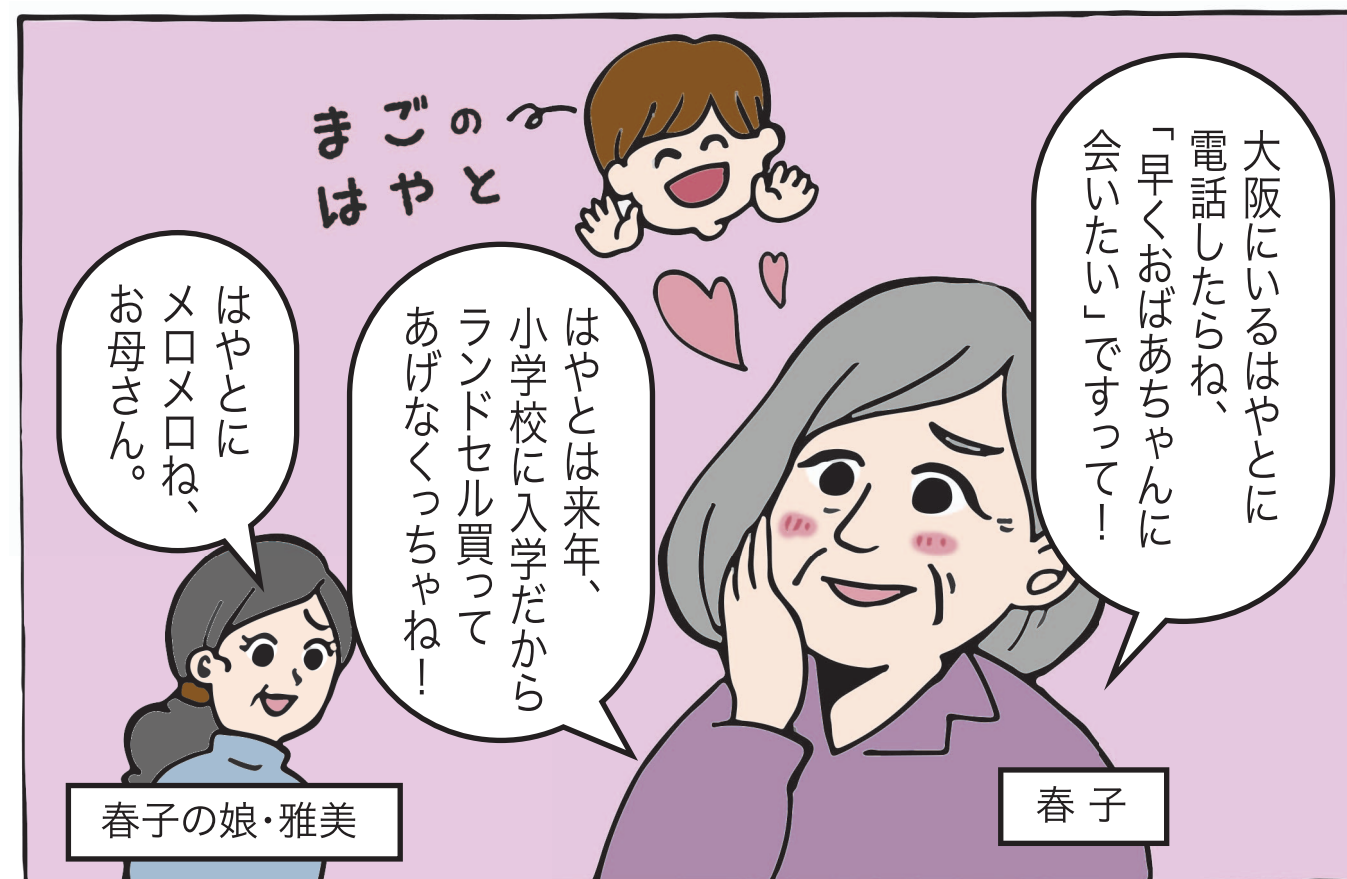
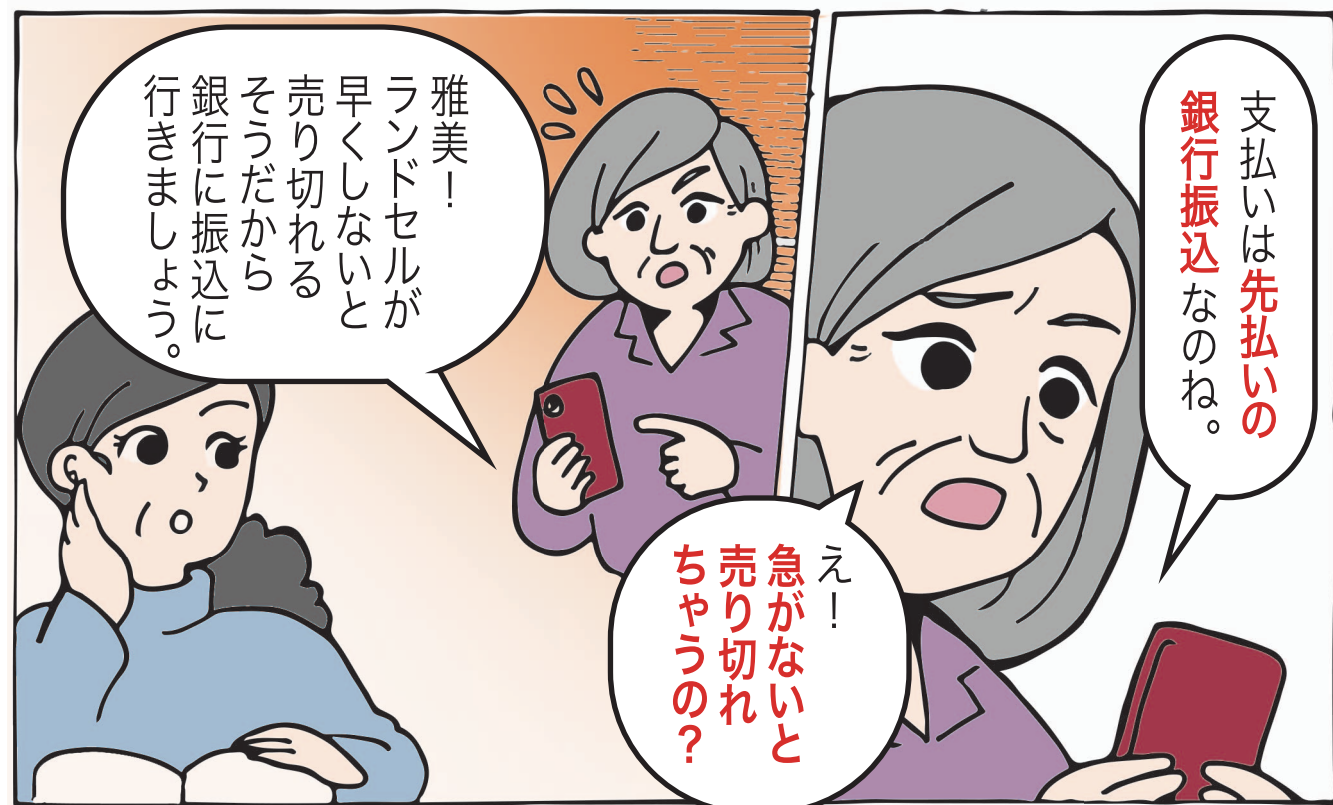
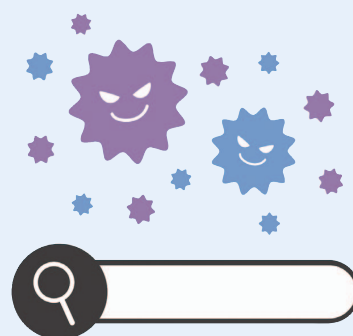




おかしい日本語が書かれていないか 要チェック!

ひらがなやカタカナを間違える、漢字や文法が変など、偽ショッピングサイトでは「おかしい日本語」が使われている場合があります。これは詐欺の可能性大! たとえ魅力的な商品や価格だったとしても、購入しないようにしましょう。



日本語がおかしかったら、偽ショッピングサイトかも!

解決・予防方法はこちら!

ショッピングサイトを利用する前に店舗情報を確認!

初めて利用するショッピングサイトでは、「店舗情報」がきちんと記載されているかを確認しましょう。

記載されていても「メールアドレスがフリーメール」「電話番号が携帯電話番号」「住所が実際に存在しない」といった場合には注意が必要です。

もし不安になったり被害に遭った場合は消費者ホットラインや警察総合相談センターに電話しましょう。

被害に遭ったら、即電話!

■消費者ホットライン

188

■警察総合相談センター

#9110

こんな危険があります

安すぎるショッピングサイト、 それ偽物かも?!

有名ブランド品や人気商品を激安で販売するショッピングサイトを見かけることがあります。でもそれは「偽ショッピングサイト」かもしれません。

「代金を支払ったのに違うものや偽物が届いた」は、まだ序の口。「代金を支払ったのに何も届かない」といった詐欺も実際に行われています。



「支払いが先払いの銀行振込のみ」は、あやしい証拠!



高齢者をターゲットにした偽サイトの多くは支払いが先払いの銀行振込のみで、一旦振り込むと取り返すことは不可能です。

中にはクレジットカード情報を盗むことを目的とした偽ショッピングサイトもあります。

少しでも怪しいと思ったら、そのショッピングサイトは利用しないようにしましょう。

支払いが先払いの銀行振込のみのショッピングサイトは利用してはいけません。

偽の
ショッピング
サイトに
気をつけよう
～解説編～